

# 名古屋屋汎太平洋會覽博和平

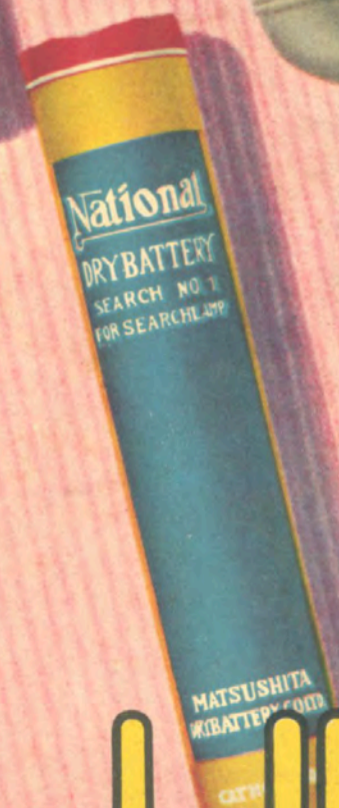
## 報畫

朝日新聞名古屋支社編纂

定價 錢拾貳

行發社聞新日朝

National



手提ランプに・  
自轉車ランプに・  
呼べる用に・

品質を誇るナショナル  
乾電池を御利用下さい

海軍省・鐵道省  
遞信省・台灣總督府  
——御指定——

# ナショナル乾電池

松下乾電池株式會社

不許複製

昭和十二年三月二十五日印刷  
昭和十二年三月三十日發行

『名古屋汎太平洋會覽博覽會畫報』

定價 二十錢

發行兼編輯兼印刷

大阪市北區中之島三丁目番地  
株式會社 朝日新聞社  
大道 弘 雄

發行所  
印刷所  
大阪市北區中之島三丁目番地  
株式會社 朝日新聞社

株式會社印刷局印

7330

# 観大の場會東

## 躍進の名古屋の誇り

### 文化と平和の饗宴 豪華汎太博開く

#### 太平洋岸三十一ヶ國参加

名古屋は濠洲神宮、名古屋城、日蓮寺を誇り、更に十六萬を突破する人口、年産額十一億圓に達する産業を有し東京、大阪に伍して日本三大都市中の青年都市として躍進を続けて来た、その名古屋が日本のから國際的に經濟の首途を記念せんとするのが今回の名古屋汎太平洋平和博覧會である、即ち大博覧、國際博覧會、東洋一の博覧會、壯麗な市博覧會、東山公園、大谷線道路、觀光ホテルなどを始め國際都市としての施設一段落を起せんとするのにも名古屋汎太平洋平和博覧會開催の一理由である。

「同年十二月二十七日には時の閣下大野田首相が本會開幕式を引受け、翌二十八日、最も東久邇宮皇太子殿下に、博覧會開幕の慶賀を述べられ、昭和十一年一月十五日の佳日をして、名古屋市公會館に東久邇宮殿下御親臨奉儀式を挙行、有難き命詔を賜つて光榮に輝く博覧のスタートを切つたのである。

マラ、ホンジュラス、コスメリカ、サルバドル、キューバ、ヴェネズエラ、コロンビア、エクアドル、ブルリ、チリ、アルゼンチン、ペルー、メキシコ、シンガポール、カナダなど三十一ヶ國が、博覧會と正式参加を申請して来たのである。かくて昭和十一年末には早くも十五萬圓の大博覧會建設費は高まるに至り、一方名古屋博覧會、觀光ホテル、東山公園、大谷線道路、など總額一億一千萬圓を越へる大工事は相ついで完成して汎太平洋博覧會名古屋汎太平洋平和博覧會を兼ねて名古屋はその内容外観に革新の飛躍を遂げ、この一兩年の中京は全市をあげて汎太平洋博覧會に沸騰した。願ひれば今から二十七年前の明治四十五年春、博覧公園に開かれた大共進會は同公園一帯に今日の取

「海の玄關たる名古屋港と陸の玄關たる名古屋、さらば玄關の玄關たる名古屋國際博覧會場のそれ」を完成する昭和十二年を期し、名古屋に國際博覧會を開催すべし」との意見が提出されたに始まり、爾來二年有四月の歳月、五百萬圓の博覧會を築き上げるに至つたのである。その間、昭和十年六月二十三日は會場を名古屋港北十五萬坪に決定、同二十四日の名古屋市會で大谷市長は博覧會開催の要領と同博覧會の聲明書を発表して、その第一歩を踏み出

行脚し、さらに海外に對しては昭和十一年四月中旬三洲古風商工會館理事が中野文、フイリッピン方面に出発したのをトップに、慶尚道古風市助役が同月下旬朝鮮、北に、また伊勢名古屋中米輸出會館理事が五月上旬中南米方面にそれ、参加動向に赴いた。それらの宣傳功を奏し、昭和十一年一月二十六日に近東イラン國が外國参加のトップを切り、ついで滿洲國、暹羅印度、フイリッピン、ブラジル、シヤム、オーストラリア、佛領印度支那、英領インド、ビルマ、セイロン、南阿細那、メキシコ、ガテ

盛を離らす原動力となつた。またしても歴史は繰り返すのだ。「汎太平洋博覧會」もまた今後の大名古屋博覧會の時期を畫し、従來と全く離れ離れの感のあつた名古屋港一帯の地をガツリと都心に結びつけ、いまや露光の曙光ともいふべき、ある太平洋時代に向つて、名古屋が率先して乗出してゆく大舞台の役割を定めよう。その意味では港北十五萬坪の地に連なるこの「國際博覧會」こそ、國際都市の未來を約束する貴重な小規模といふことが出来る。



飾装のり通央中



塔和平た見らかり通央中場會東



博覽會通りの中央門

中央門の上から見た東會場







ネオンで美しい愛知名古屋館の陳列  
産業本館内の陳列 (松坂屋出品)



女學生で賑ふ愛知名古屋館



街頭の祝賀提燈  
日本陶器館



東會場  
その三



愛知名古屋館御覧の総裁宮殿下

金鯨く愛知名古屋館



名古屋驛前の汎太博協賛の裝飾

一の宮からサービス藝者



愛知物産陶器の出品





◀ 朝日會館前の陸橋 (東西)  
兩翼をつたし

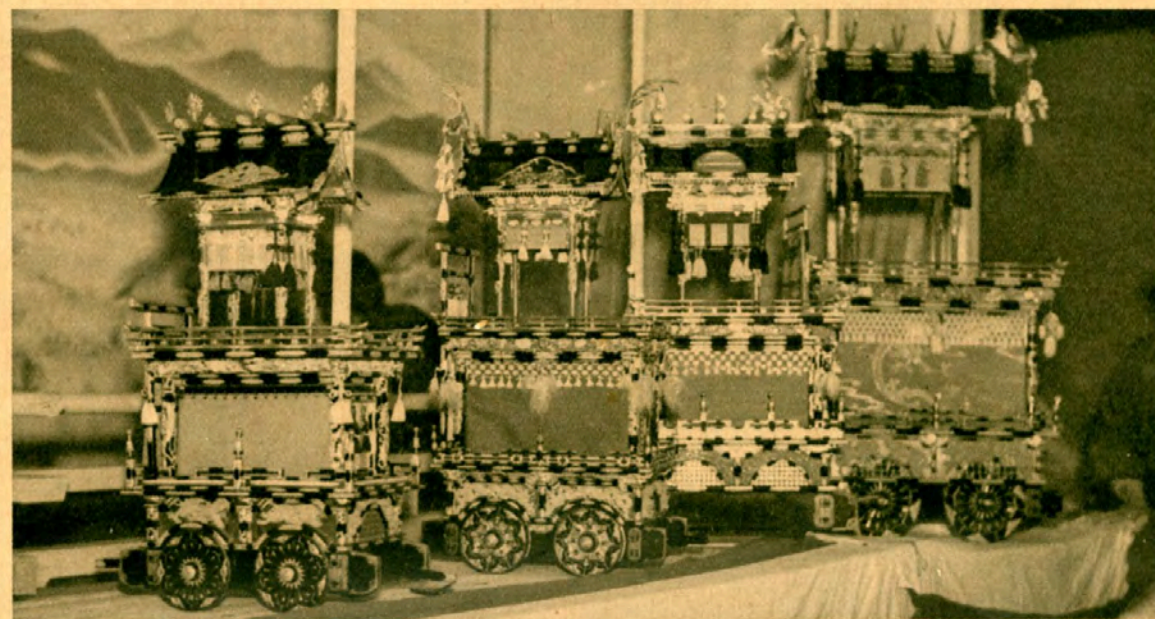
# 東 會 場

◀ (品出無重三) 列陳内館本業産



◀ 火の用心第一 (消火器を持って警戒)

◀ (型模るひ用に) 祭山高、内館卓岐 車山な麗莊

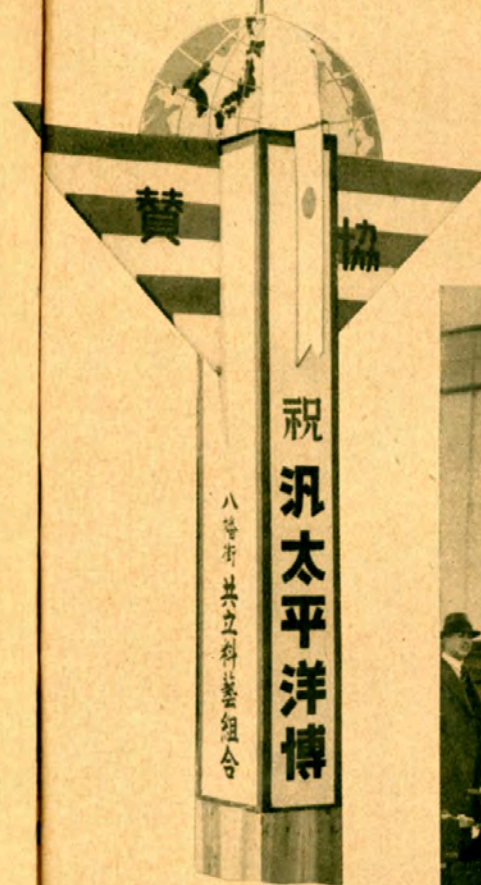


◀ 東會場の賑ひ



◀ 平和橋から見た東會場

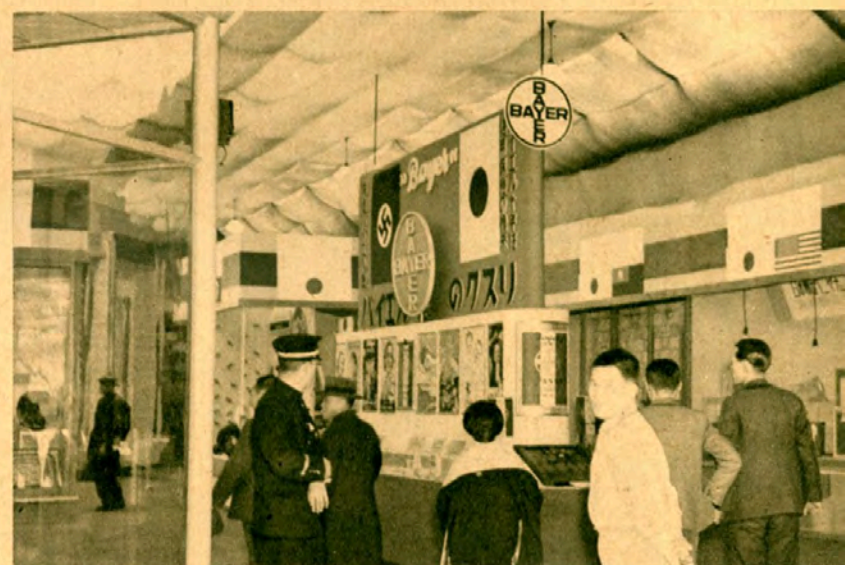
◀ 街頭の祝賀塔



◀ 小學生の團體見物



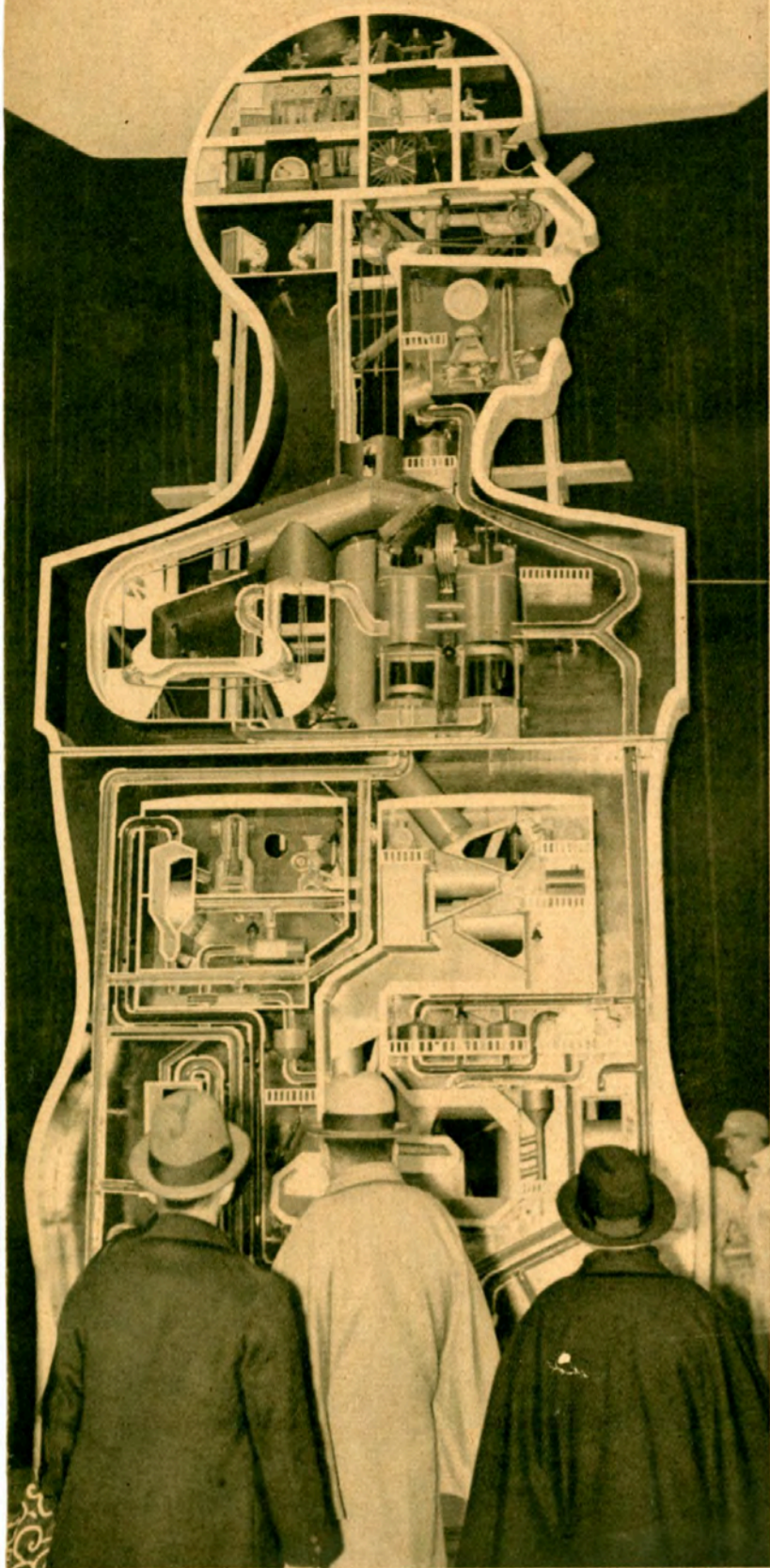
◀ 貿易館内の陳列



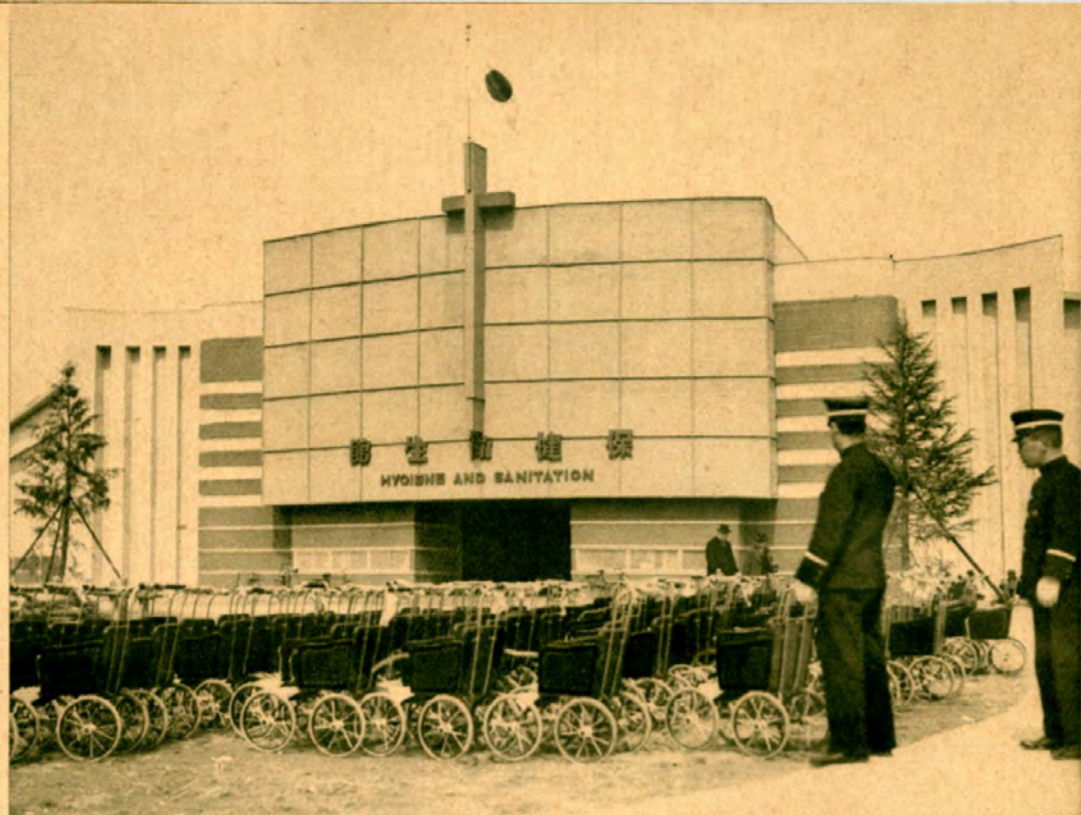
◀ 車母乳スビーサと所便料有

◀ (畫壁の何組) 館縣卓岐





保健衛生館前に並んだ  
サービス乳母車  
人體を工場に見立てた  
大模型(保健衛生館)  
國産奨励館



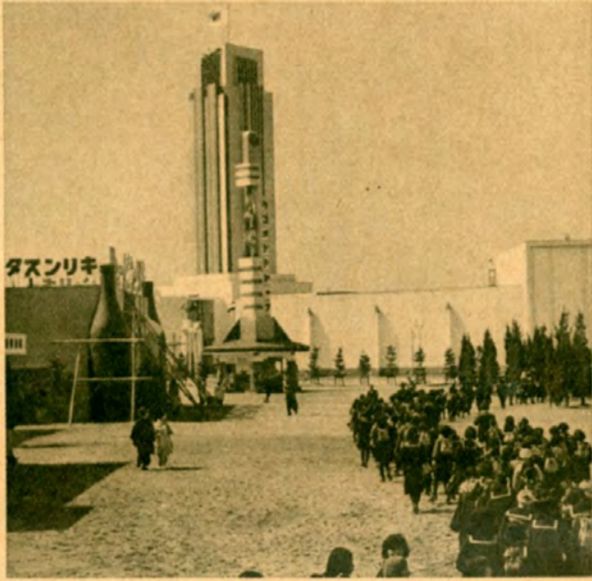
場内お子様列車  
京都館祇園茶屋  
の大原女姿のサ  
ービス嬢



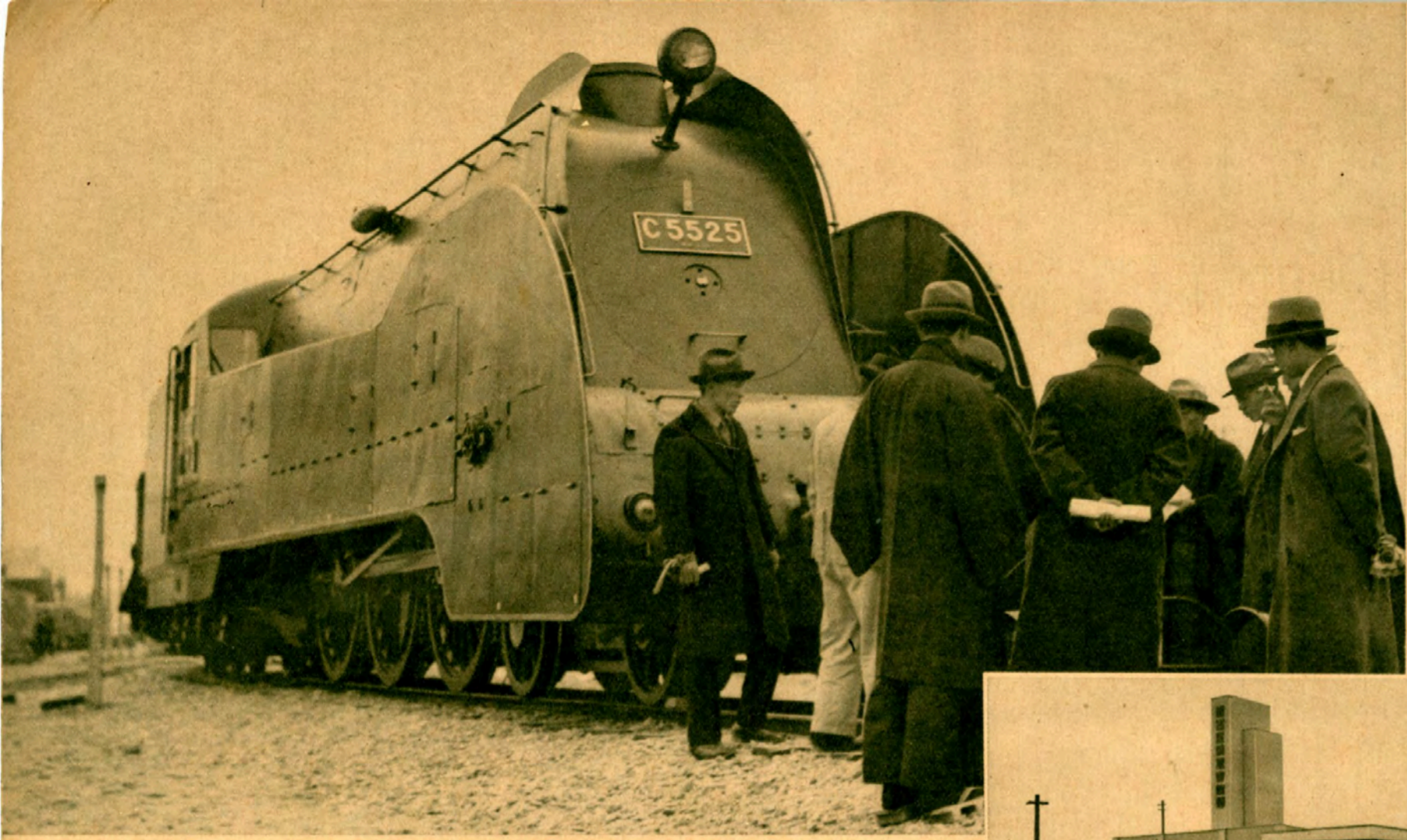
海外發展館  
救護本部

その七 東會場

見物の小學生  
全國物産館

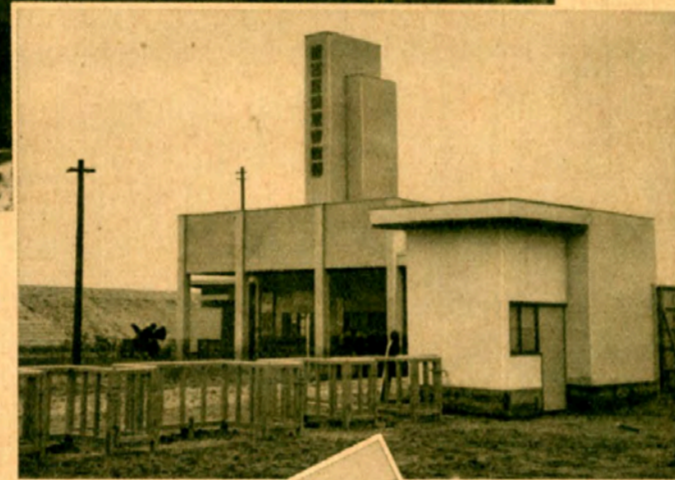






西會場にて最新流線型機関車

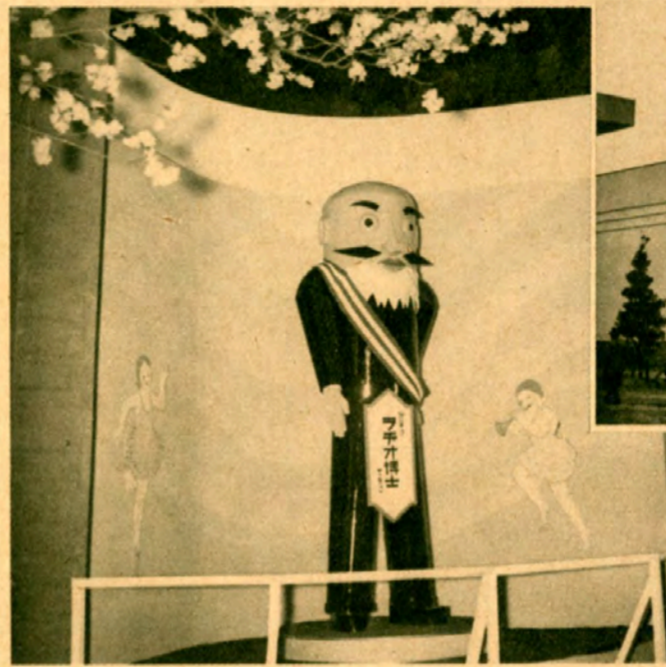
場車停道鐵内場



西會場

ラチオ博士

ラチオ館



染織館



水産館

水産館の内部

汎太博士



式場の上空を祝賀飛行の本社機

逓信館屋上の燈台用ランプ

逓信館内陳列(燈台模型)







題 三 興 餘

花と競ふ名古屋踊り  
 中原舞者の花形が胸によ  
 りを付けて踊り抜く西川  
 遊舞師雲月花

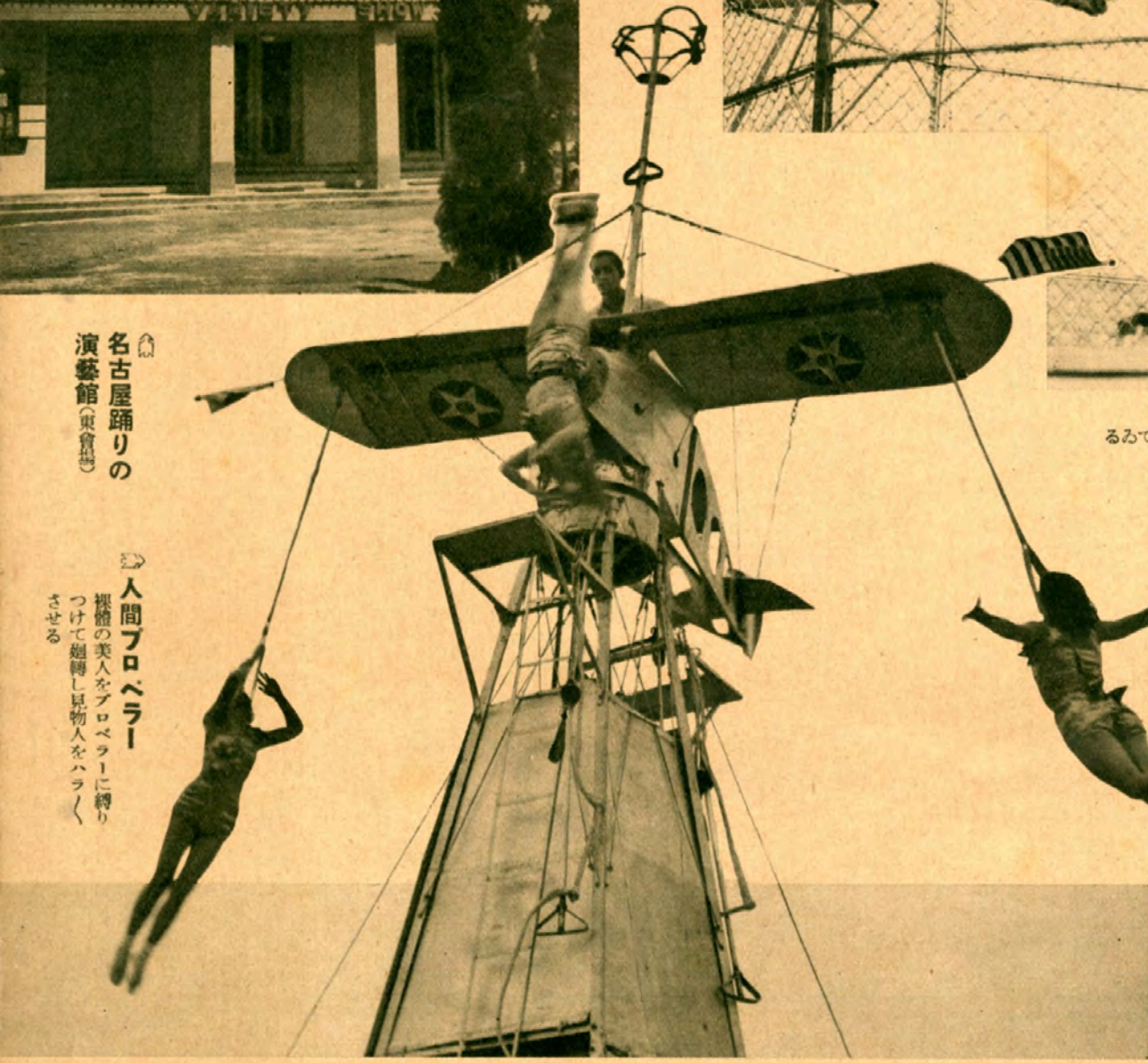
名古屋踊り  
 「雪」の場面



名古屋踊りの  
 演藝館(東倉場)

るみてし博を采喝てつ 渉にか鮮位間ニて中の劇金  
 り渡網のンオイラ

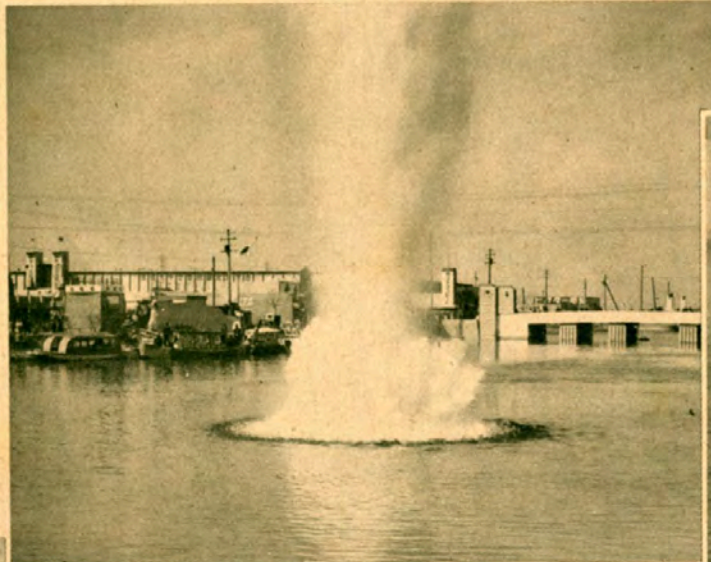
人間プロペラー  
 裸體の美人をプロペラーに轉り  
 つけて廻轉し見物人をハラ／＼  
 させる



づらりと並んだ  
 長唄の地方

魚雷發射  
 東倉場の運河を利用して  
 毎午前十時と午後  
 三時の二回魚形水雷を  
 發射してゐます

水中に爆發  
 魚雷の引揚げ



名古屋踊り  
 「月」の場面  
 名古屋踊り  
 「花」の場面

